

# アドバイザー一覧

令和4年9月1日






1/4

	名前	所属・役職	分野	自己紹介・PR
1	 西堀耕太郎	㈱TCI 研究所 代表取締役	工芸関連商品の ブランディングアドバイザー	高校卒業後カナダに留学、帰国後地元市役所勤務を経て、結婚と共に老舗京和傘工房「日吉屋」の5代目を継ぐために和傘職人の道を選ぶ。2003年㈱日吉屋代表取締役に就任。インターネット販売やメディアと連動した新しい京和傘のブランディングや、各分野のデザイナーやアーティストとのコラボレーションに取り組み、年商を120倍に成長。グッドデザイン賞特別賞、新日本様式100選、FORM2008、iFプロダクトデザインアワード（ドイツデザイン賞）等を受賞。そのノウハウをもとに2012年には、海外販路開拓&商品開発アドバイザー業務を行うTCI研究所を設立。これまで500社を超える老舗企業の支援を手がける。
2	 鶴本 晶子	ナガエプリュス 取締役 ブランドディレクター 兼 COO 箔一ブランドディレクター	ファクトリーブランドの ブランディング アドバイザー	女子美術短期大学卒業後、現代美術家コラボレーターとして東京、NYを拠点に活動。2007年、新潟県燕市でSUSgalleryを立ち上げる。15年富山県高岡市の鋳物工場を母体とするブランドNAGAE+（ナガエプリュス）取締役。19年慶應義塾大学経済研究所インバウンド観光研究センター インバウンド観光総研顧問、石川県金沢市の金箔総合メーカー 箔一ブランドディレクター。企業、行政のアドバイザーも務めている
3	 堀内康広	トランクデザイン ㈱ 代表取締役 クリエイティブディレクター	地域資源の ライフスタイルブランドの デザインプロデュース	2009年に「トランクデザイン」を、神戸垂水・商大筋にオフィス&ショップをオープン。2018年4月には印刷会社である有限会社グラフィックプロセスを事業継承し3代目として就任。地場産業のプロデュースやブランディング、百貨店広告などのディレクションやデザインを幅広く手がけ、2011年には兵庫県のモノづくりを紹介する「Hyogo craft」を立ち上げ、兵庫県の間伐材や地域材を活かしたオリジナルプロダクト「森の器」、播州織の職人とつくるアパレルブランド「iRoDoRi」・「megulu」、淡路島のお香メーカーとともに日常で使えるお香ブランド「Ku」「Daily」も手掛ける。2018年台湾のデザインアワード「Golden Pin Design Award」3プロジェクト入賞、1プロジェクト最優秀賞受賞。2019年 GOOD DESIGN AWARD グッドデザイン・ベスト100 / グッドフォーカス賞（中小企業長官賞）を受賞。
4	 長砂佐紀子	クリエイティブディレクター・グラフィックデザイナー	ブランドコミュニケーション・デザイン	1989年奈良生まれ。京都工芸繊維大学・デザイン経営工学課程にて製品デザインを学ぶ。日本の文化や暮らしの中のデザインに興味を持ち、㈱中川政七商店へ入社。同社で木製品、陶器、服飾小物、食品など生活雑貨の商品企画・デザインを行いながら、ブランドマネージャーとしてブランドの運営や、コンサルティング事業にも携わる。その後メーカーにて、新規事業開発やブランディングに携わり、2018年に独立。つくりてに伴走するデザイナーとして、戦略づくりからものづくりまでを一貫して行う。各地のものづくりや食、文化や歴史に興味をもちながら、夫と二人で京都の山のふもとで暮らす。日課は散歩とラジオ体操。趣味は絶景を見に行くことと写真を撮ること。主な受賞歴はGood Design Award、Japan Package Design Award、Tokyo Midtown Award Design Competition
5	 藤戸 佐千世	アートディレクター、 ビジネスデザイナー	デザインプロデュース、 ブランディング	和歌山県生まれ。design NAP 代表。関西圏を中心に、ゆりかご～墓場まで約100業種のデザイン、ブランディング、コンサルティングを手がける。ビジネスモデルや、ユーザー中心設計での価値創造、サービスデザインまでコミットし、本質的な問題の解決につながるデザイン導入を支援する。

# アドバイザー一覧

令和4年9月1日

2/4

6	 <p>古川 紗和子</p>	<p>ファッション、インテリア領域のデザインプロデュース</p>		<p>ミラノ在住フリーランスデザイナー / 元 ボッテガヴェネタ ハンドバッグデザイナー 日本でテキスタイルデザインを学んだ後、渡伊。ミラノのドムスアカデミーにてマスターオブファッションコースを修了。DIOR HOMME, GIANFRANCO FERRE', VERSACE, BOTTEGAVENETA など様々なラグジュアリーブランドにて、ハンドバッグデザイナーとして活躍。これまで数多くのコレクションで、IT BAG と呼ばれるベストセラーバッグを生み出す。ハンドバッグデザイナーの他、オリジナルのテキスタイルデザインを用いたスカーフやクローズコレクションの展示会、ファッションショーに参加する経験を持つ。</p>
7	 <p>柳瀬 武彦</p>	<p>㈱P/P inc. プランナー・コピーライター</p>	<p>ブランドコミュニケーション</p>	<p>プロデューサー／コピーライター。東京都練馬区生まれ。イベント制作会社、クリエイティブエージェンシーを経て、現在は企業や自治体のコミュニケーションデザインや社会課題解決型プロジェクトを中心に東京と埼玉県小川町の1.5 拠点で活動中。経済産業省 平成30 年度 専門型招聘型プロデュース支援事業 Blandland Japan では、岐阜県関市の刀鍛冶工房とともにSAMURAI ツアー造成のディレクション・プロジェクトマネジメントを担う。</p>
8	 <p>永田宙郷</p>	<p>(合同)ててて協働組合 共同代表 TIMELESS LLC. 代表・ プランニングディレクター 特許庁窓口支援事業 ブランディング専門家</p>	<p>商流のデザイン、 ブランドプロデュース</p>	<p>福岡出身。金沢21 世紀美術館(非常勤)、(株)t.c.k.w、EXS Inc.を経て現職。『LINKAGE DESIGN』を掲げ、数多くの事業戦略策定と商品開発に従事。伝統工芸から最先技術まで必要に応じた再構築やプランニングを多く手掛ける。作り手と使い手と伝え手を繋ぐ場としてデザイナー、ディストリビューター、デザインプロデューサーと共にててて協働組合を発足し、2012 年より、『ててて見本市』を開催。また、国内外から多くのデザイナーが参加する『DESIGNART』の共同発起人、職人の新しい社会との繋がり方を試みる『金継工房リウム』の代表を務めながら、特許庁窓口支援事業ブランディング専門家、関東経済産業局CREATIVE KANTO プロデューサー(2014～ 2016)、京都職人工房講師(2014～2019 春)、越前ものづくり塾ディレクター(2015～2018)はじめ、各地でのものづくりや作り手のプロデュース事業に多く関わる。著書に『販路の教科書』。</p>
9	 <p>堀田卓哉</p>	<p>㈱Culture Generation Japan 代表取締役</p>	<p>海外市場販路開拓</p>	<p>モナコ大学にてMBA 取得後、㈱ホンダコンサルティングにて、HONDA グループ会社十数社の経営再建を行う。㈱Culture Generation Japan を設立。東京都美術館事業Tokyo Crafts&amp;Design を皮切りに、伝統工芸技術を活かした新たな商品を多く創出し、国内、および海外での販路を開拓するなど、多くの経産省事業に携わる。JAPAN BRAND FESTIVAL の共同発起人。ヨーロッパへの食品やカトラリー関連商品の販路開拓や中国圏でのFOOD&amp;BEVERAGE の販路開拓を行う事業などを手がけている。</p>
10	 <p>木田 真由美</p>	<p>ブランディングアドバイザー</p>	<p>ベビー・キッズ領域の ギフト市場進出</p>	<p>バーニーズジャパンに入社し婦人服・婦人雑貨を担当後、海外ブランドのMD とフランチャイズコーディネーターを兼任し、地域特性に沿った商品構成や新店舗立ち上げに従事。その後、日本の伝統技術や美しさに魅せられ故藤巻幸夫氏と日本行脚をしながらメイドインジャパン商材のみで展開する「藤巻商店」のMD、及びVMD に従事。藤巻氏よりブランディングを学びフリーランスに。アパレルから雑貨まで幅広い経験を生かし、雑貨セレクトバイヤーやベビーキッズのブランディングアドバイザーとして活躍。日本の職人とベビー雑貨を開発しヒット商品を生むなど、顧客視点に基づいたユニークな発想で国内外からベビーキッズ雑貨をセレクトしている「クーナセレクト」は業界内で話題に。</p>

# アドバイザー一覧

令和4年9月1日




3/4

11	 金谷 弘幸	(株)一空 門グループ・ マネージャー	通販市場 オンラインEC 市場進出	1985年 京都市生まれ。2007年 立命館大学法学部卒業、モノ・工 芸好きが高じ「和」と通販事業を主とした (株)一空に入社。京都で商品企画・通販ベンダーとして工芸 品や便利グッズなど幅広い商品を扱い、作り手と売り手を繋げる企画営業に従事。2011年(株)千趣会に入社。生活雑貨のオリジナル開発を中心にカタログ通販バイヤーを担う。
12	 田中 智子	t.tide 代表 前銀座三越 リビングソリューション営業部長	百貨店市場進出	(株)三越入社後、商品企画・リビング商品部 を経て、1995年恵比寿三越オープンより日本や和に関わるマーチャンダイジングやお買 い場づくりに携わる。その後、商品企画部・日本橋営業部長を経て 2018年退職。フリーランスとしてアドバイザー業務を始める。
13	 松岡 宏治	(株)マクアケ キュレーター本部 マネージャー	クラウドファンディング活用	2015年早稲田大学卒業後、IT ベンチャー企業を経て、2016年に(株)マクアケへジョイン。マクアケ関西支社二人目の社員として立ち上げに従事。その後九州、名古屋、中四国といった地方拠点の立ち上げを通じて事業拡大に貢献。現在は、キュレーター本部 全体を統括しつつ、自らも地方へ足を運んでいる。過去国内メーカーのプロジェクトを中心に1500件以上のプロジェクトを担当。
14	 安藤 寛之	(株)エンタトニック 代表取締役  <a href="https://entertonic.com/">https://entertonic.com/</a>	百貨店 セレクトショップ進出	(元)株式会社百貨店小田急百貨店マーチャンダイザー・バイヤーを中心に仕入れ歴15年。オリジナル商品開発、店舗開発、テナントリーシング、E コマース戦略なども歴任。4業態のセレクトショップを立ち上げ、首都圏に計6店舗出店させた実績を持つ。出口から 逆算するマーケティング・マーチャンダイジングノウハウを基に、全国様々な事業者のモノ作りやプロモーション、SNSマーケティング、販路開拓支援、店づくり支援などを行う。地域創生事業やモノづくり支援事業のアドバイザー・マーケティング講師としても多数参加。
15	 松田 龍太郎	foodniaJapan(株) 代表/プロデューサー  <a href="https://foodnia-japan.studio.site/">https://foodnia-japan.studio.site/</a>	飲食市場 食品市場戦略アドバイザー	慶應義塾大学環境情報学部卒。NHK に入局後、報道カメラマンとして日本各地域を取 材。2007年に退職し、企画立案、飲食プロデュース、社会人学校運営などを経て、2010年(株)オアズを設立。食生活のスタンダードを向上させるをコンセプトに食を中心とした企画プロデュース業を日々営む。また、仕事旅行社において「食業プロデューサーになる旅」という講座も開講中。

# アドバイザー一覧

令和4年9月1日

4/4

16			<p>ブランディングアドバイザー、 商流デザイン</p>	<p>2004年に中川政七商店入社。販売、直営店統括、店舗開発、業務改善、採用・教育・人事、コンサルアシスタントなど多岐に渡る業務を歴任。コンサルティング先の直営店出店に際しては、店舗運営オペレーション・採用・ブランディング指導などの現場コンサル、業務サポートを行う。2015年の退職後も、外部スタッフとしてブランディング講座の講師、新入社員研修講師、教育制度構築のコンサルティングなど、幅広い分野で中川政七商店の事業のサポートを行っている。2017年の新潟県三条市、2018年の佐賀県及び福井県で開催された「経営とブランディング講座」において講師を務める。</p>
17		<p>e-Begin 編集長</p>	<p>メンズファッション市場 アドバイザー</p>	<p>デジタルメディア部、Begin 副編集長を経て、2020年よりBeginのWebメディア「e-Begin」を担当。Begin編集部ではECサイト「Begin Market」を開設。最近では公式YouTubeチャンネル「BeginTube」で動画の配信をスタートした</p>
18		<p>JR西日本SC開発㈱ ルクア大阪事業本部 営業部 次長</p>	<p>SC 戦略アドバイザー</p>	<p>2001年西日本旅客鉄道㈱（JR西日本）入社。広島駅ビルでの勤務等を経て、2008年からルクア開業に向けたマーケティング、テナントリーシングに携わる。2011年のルクア開業後は、営業担当としてテナントの営業サポートやリニューアルに従事し、2016年からはルクアおよびルクアイールの営業統括に。2017年より現職。</p>

林 薫

本田 純一

河原畑 俊一